

## ワークショップからの提案について

### 1 ワークショップからの提案

今回の災害で特に大きな被害を受けた天応地区及び安浦地区においては、今後のまちづくりの方向性を見据えて、市全体の復旧・復興に向けた取組方針に基づき「地区計画」を策定します。地区計画の策定に当たっては、地区住民自らが、まちづくりに関する考え方を共有しながら、復旧・復興に向けたまちづくりの方向性について「ワークショップ」の手法を用いて議論し、その成果を呉市に提案していただき参考とするものです。

### 2 ワークショップのメンバー構成

ワークショップは、天応地区、安浦駅周辺地区、安浦町市原地区、安浦町中畑・下垣内地区の4地区において開催しました。

ワークショップの参加者は、自治会、民生委員児童委員協議会、女性会、消防団、小・中学校PTA等、地域の関係者と、地域住民の方で構成されています。

ワークショップのメンバー構成（対象自治会と参加人数）（表-1）

	天応地区	安浦駅周辺地区	安浦町市原地区	安浦町中畑・下垣内地区
第1班	地区全体 10人	駅周辺全体 10人	市原 8人	中畑 10人
第2班	大西 10人	三津口1区,内海3・4・6区 10人	/	下垣内 6人
第3班	東久保 4人	内海7・10・11区 8人		
第4班	下西 8人	内海8・9区,三津口10区,晴海園 10人		
第5班	大浜,三葉,本町 7人	/		
第6班	宮町 7人			
計	46人	38人	8人	16人

### 3 ワークショップの開催状況

ワークショップは、天応地区で全5回、安浦町の3地区でそれぞれ全4回開催されました。

ワークショップの開催場所及び開催日（表-2）

	天応地区	安浦駅周辺地区	安浦町市原地区	安浦町中畑・下垣内地区
開催場所	天応まちづくりセンター	安浦まちづくりセンター	市原老人集会所	中畑自治会館
第1回	平成31年1月20日	平成31年1月20日	平成30年12月22日	平成30年12月22日
第2回	平成31年2月10日	平成31年2月9日	平成31年2月2日	平成31年2月2日
第3回	平成31年3月24日	平成31年3月24日	平成31年3月16日	平成31年3月16日
第4回	令和元年5月25日	令和元年5月26日	令和元年6月2日	令和元年5月25日
第5回	令和元年6月15日			

### 4 ワークショップにおける検討内容

ワークショップでは、各回において以下の内容について検討されました。

ワークショップにおける検討内容（表-3）

	検討内容
第1回	「被害」今回の災害で危険を感じたこと、「避難」避難時に苦労したこと、「復興」今後の復興のために必要なことなどについて
第2回	第1回の議論を踏まえた今後の復興に向けて必要な取組について
第3回	復興に向けた取組における施設等の位置や規模、優先度や役割分担について
第4回, 第5回	「復興に向けた提案書」の取りまとめ

## 5 復興に向けた提案の概要

各地区のワークショップから出された提案の概要は、次のとおりです。

### (1) 天応地区（表-4）

#### 提案の概要

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <b>1 河川等の整備による浸水対策</b> <ul style="list-style-type: none"><li>大屋大川，背戸ノ川の拡幅工事</li><li>道路側溝・水路の改良，点検，維持管理</li><li>ポンプ設備の機能増強</li><li>海岸線や河口部の堤防の新設，かさ上げ</li></ul> | <b>5 狭あいな地区内道路等の整備</b> <ul style="list-style-type: none"><li>天応地区内の狭あい道路の拡幅</li><li>天応南町等の土地区画整理事業の検討</li></ul>   | <b>9 住まいと暮らしの再建</b> <ul style="list-style-type: none"><li>被災者生活再建支援制度の拡大</li><li>地域内への移住・定住促進への取組</li></ul>   |
| <b>2 災害に強い砂防事業の推進</b> <ul style="list-style-type: none"><li>砂防えん堤の早期整備</li><li>えん堤の適切な点検，維持管理</li></ul>  | <b>6 宮町地区における今後のまちづくりを見据えた道路整備</b> <ul style="list-style-type: none"><li>天応宮町の道路整備</li></ul>                      | <b>10 地域での防災力の向上と避難を支える仕組みづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>防災に関する研修・訓練</li><li>チビッコ広場の拡張整備・利活用</li><li>新たな避難所や機能強化等の検討</li><li>災害教訓の継承活動</li></ul> |
| <b>3 県道 66 号線（呉環状線）の道路改良</b> <ul style="list-style-type: none"><li>滝見橋周辺の道路の線形改良</li><li>県道呉環状線の 2 車線化，歩道整備</li></ul>  | <b>7 背戸ノ川上流における道路・公園等の整備</b> <ul style="list-style-type: none"><li>工事用道路を活用した市道の整備</li><li>公園・広場の整備・利活用</li></ul> | <b>11 防災情報の確実な伝達</b> <ul style="list-style-type: none"><li>防災行政無線の戸別受信機の設置</li><li>災害情報伝達の仕組みづくり</li></ul>  |
| <b>4 天応中学校の移転の在り方に関する検討</b> <ul style="list-style-type: none"><li>天応小学校を小中一貫校として再整備</li><li>天応中学校の跡地利用</li></ul>   | <b>8 災害公営住宅の整備</b> <ul style="list-style-type: none"><li>災害公営住宅の整備</li></ul>                                      | <b>12 日常生活の利便性の向上</b> <ul style="list-style-type: none"><li>地区内への商業施設の誘致等</li></ul>   |

(2) 安浦駅周辺地区 (表-5)

提案の概要

1 野呂川水系の確実な整備の実施

- ・ 野呂川水系の土砂撤去及び早期復旧
- ・ 野呂川水系の河川整備方針・河川整備計画の策定及び河川整備・強化の推進
- ・ 野呂川ダムの異常洪水時防災操作の見直し
- ・ IT等を活用した情報発信手法の検討

2 安全な避難所・避難路の整備・備蓄の充実

- ・ 避難所・避難路の整備・見直し

3 災害に強い土木施設等の整備

- ・ 浸水軽減対策のためのポンプ場の機能強化
- ・ 被災橋りょうの復旧時の構造の見直し

4 地域での避難を支える仕組みづくり

- ・ 自主防災組織の再編・強化
- ・ 防災に関する研修・訓練

5 防災情報の確実な伝達

- ・ 防災行政無線の戸別受信機の設置

6 日常生活の利便性の向上

- ・ 地区内への商業施設の誘致等

(3) 安浦町市原地区 (表-6)

提案の概要

1 効率的な農地や道路の整備

- ・ 被災した農地のほ場整備手法も含めた復旧
- ・ 農地復旧に合わせた効率的な道路整備

2 安全な避難所の整備

- ・ 避難所(集会所)の新設、運営・利活用

3 災害に強い土木施設等の整備

- ・ えん堤の早期整備, 追加検討
- ・ 地区外アクセス道路の拡幅

4 地域での避難を支える仕組みづくり

- ・ 防災に関する研修・訓練
- ・ 新たな避難所・避難場所の検討

5 防災情報の確実な伝達

- ・ 防災行政無線の戸別受信機の設置
- ・ 避難所への情報発信設備の設置

6 観光客を呼び戻す取組

- ・ 野呂川キャンプ場の機能拡充

7 住まいと暮らしの再建

- ・ 被災者生活再建支援制度の拡大
- ・ テレビ受信や情報通信の環境整備の支援

(4) 安浦町中畑・下垣内地区（表-7）

提案の概要

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <p><b>1 安全性とにぎわいを支える拠点の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所・避難所を兼ねた多目的施設として、「いなし広場」の整備・活用することの検討</li> </ul> | <p><b>3 災害に強い土木施設等の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>えん堤の早期整備，追加検討</li> <li>工所用道路の生活用道路としての活用</li> <li>集落内道路側溝，水路の復旧・整備</li> <li>県道 34 号線の歩道未整備区間への歩道設置</li> </ul> | <p><b>5 地域での避難を支える仕組みづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災に関する研修・訓練</li> <li>新たな避難所・避難場所の検討</li> <li>災害教訓の継承活動</li> </ul>            |
| <p><b>2 安全な避難路の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧道と県道 34 号線を結ぶ道路の整備</li> <li>集落内道路の離合場所追加・安全面の強化</li> </ul>  | <p><b>4 効率的な農地の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被災した農地・水路の復旧</li> <li>農地の整形化・統合によるほ場整備の検討</li> <li>地域に適した産品の試験的生産等の検討</li> </ul>                                  | <p><b>6 地域に賑わいを戻す取組の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区内への移住・定住促進に向けた取組</li> <li>集落景観，文化的資源などの保全・活用</li> <li>地域おこし協力隊の支援</li> </ul> |
|   |  | <p><b>7 防災情報の確実な伝達</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線の戸別受信機の設置</li> </ul>   |

6 今後のスケジュール

ワークショップから提出された個々の提案については、今後、市の各部局やプロジェクトにおいて、実現性や妥当性などについて検討し、実施可能と判断したものについては、復興計画の基本方針に基づいて体系的に整理し、議会や呉市復興計画検討委員会の意見を参考に、今年度上半期を目途に地区計画を策定します。

